

優勝旗を目指し 22チームが出場 ☆春季町内野球大会開幕☆

好天に恵まれた5月18日(日)、ふれあい坂田池公園野球場で、第21回春季野球大会の開会式が行われました。

大会には、昨年の春と夏の大会で優勝した〈横芝ニュースターズ〉や古豪〈上町クラブ〉・〈形サニーズ〉など22チームが出場。公園野球場と栗山運動広場の2会場で、6月中旬までトーナメント方式による熱戦が展開されます。

開会式では、伊橋町野球連盟会長が「各チームとも優勝を目指し頑張ってください」と挨拶。選手宣誓、始球式の後、メイン会場の公園野球場では〈ヤングラーズ〉対〈木戸台チーム〉の第一試合が始まりました。



伊橋会長の始球式でプレイボール



消防団員の基本規律訓練

訓練前に、實川團長と古谷消防長(八日市場外3町消防組合)が、非常勤消防の重要性についてそれぞれ挨拶。横芝分署員の指導のもと、規律訓練と消火栓、防火水槽を使ってのポンプ操作などを実践しました。地域防災のためこれからも頑張ってください。



初めて入る“たんぼ”にみんな大喜び

「ねるねるして気持ち悪い!」横芝小学校の5年生113名が、5月16日(金)に田植えを行いました。

これは、勤労体験学習の一環として行われている“グリーンタイム”的時間に、農作物を育てることの楽しさや難しさなどを実感してもらおうと、5年生を対象に行つたもので、子どもたちは苗の提供をしてくれた上町の伊藤源淑さんの説明を聞きながら、みんな大喜びで“たんぼ”に入りました。泥だらけになつた子どもたち、秋にはおいしいお米がたくさんとれるといですね。

ポンプ取り扱いなどを習得 消防団基礎訓練

この訓練は、新入団員や経験の短い団員に、基礎的な規律と消防ポンプの取り扱いなどを習得してもらうために毎年この時期に行っているもので、今年も約130人が参加しました。



消防ポンプ取り扱い指導に耳をかたむける団員のみなさん